

宮浦ギャラリー六区 新展示

「<sup>からみ</sup>からみ製大黒」  
《瀬戸内「<sup>からみ</sup>鍔造景」資料館》公開のお知らせ



直島で見られる鍔製の瓦



「からみ製大黒」  
秋田県大仙市協和 大盛館蔵



鍔製の石積み。石川県小松市

2019年9月から始動した、アーティスト・下道基行による《瀬戸内「<sup>からみ</sup>からみ」資料館》は  
第三回の新たな展示として《瀬戸内「<sup>からみ</sup>鍔造景」資料館》を公開します。

直島では1917年から銅の製錬所が稼働し、主たる産業として島の生活を支えてきました。  
今回は、銅製錬の際に発生する不純物である「鍔（からみ）」がつくる風景に着目し  
直島だけでなく銅鉱山や、かつて製錬所が存在した町など、銅製錬に縁のある日本各地に  
下道自身が足を運んで調査した風景を写真とともにご紹介します。

2020年3月に直島に移住した下道は、直島の風景のなかに残る鍔に注目、同年4月には鍔に関心  
を寄せる島民二名※1とともに「直島鍔風景研究室」※2を立ち上げ、一年以上に渡り島に残る  
鍔の風景を撮影・収集しました。調査の結果は「直島鍔風景地図」に結実し、本展でも各所の  
写真とともに紹介されます。

又、下道の調査では※3、荒川鉱山があった秋田県大仙市で下道が出合った「からみ製大黒」や  
鍔製の墓石、尾小屋鉱山があった石川県小松市の集落など、日本の近代化の歴史や、銅製錬と  
ともにあった人々の営みが浮かび上がります。

直島や日本各地の鍔がつくる風景を通して、私たちの足元に確かに存在する近代化という歴史  
の地層を体感いただきたいと思います。

※1 岡本雄大、アンドリュウ・マコーミック

※2 「直島鍔風景研究室」のInstagram。直島の鍔風景を撮影・収集。https://www.instagram.com/naoshimakarami/

※3 「日本鍔風景資料館」のInstagram。下道が日本各地の鍔風景を撮影・収集 https://www.instagram.com/japanlscapscapearchive/

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当 太田・宮重

〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7 Tel.087-892-2550 Fax.087-892-2011

E-mail [press@fukutake-artmuseum.jp](mailto:press@fukutake-artmuseum.jp) <https://benesse-artsite.jp/>

瀬戸内「<sup>からみ</sup>鍔造景」資料館

## 宮浦ギャラリー六区

2013年、直島・宮ノ浦地区に設置されたギャラリー。  
建築家・西沢大良による設計で、かつて島民が行き交っていた娯楽の場「パチンコ999（スリーナイン）」を、隣接する公園とともに、島内外の人々が集う憩いの場として開館しました。

## 瀬戸内「 」資料館

直島を中心とした瀬戸内海地域の景観、風土、民俗、歴史などについて新しく資料館をつくるプロジェクトです。そこに住む人々、関わりを持つ人々とともに、各分野の専門家も交え、調査、収集、展示し、語り合う場として構想しました。

「 」の中には毎回の展示のテーマが表記されます。一連の営みは記録として保存し、次への展開に活用していきます。2020年には、東京都現代美術館で開催された「Tokyo Contemporary Art Award 2019-2021受賞記念展」にて下道基行の近年の代表作として展示されました。

## アーティストプロフィール

### 下道基行（したみち もとゆき）

1978年岡山生まれ。2001年、武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。日本国内の戦争遺構の現状を調査する「戦争のかたち」（2001-2005）、祖父の遺した絵画と記憶を追う「日曜画家」（2006-2010）、日本の国境の外側に残された日本の植民／侵略の遺構をさがす「torii」（2006-）など、展覧会や書籍、ワークショップなどで発表を続けている。フィールドワークをベースに、生活のなかに埋没して忘却されかけている物語や日常的な物事を、写真やイベント、インタビューなどの手法によって編集することで視覚化する。2019年、ヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展日本館の参加アーティストでもあり、国内外さまざまな展覧会に参加。さらに、作家として作品をつくることと並行して、「Re-Fort Project」（2004-）、「新しい骨董」（2014-）、「旅するリサーチラボラトリー」（2015-）など、さまざまな人々とのグループ／コレクティブでのプロジェクト活動も多数行っている。2019年より「瀬戸内「 」資料館」を企画・監修し、「館長」に就任。

## インフォメーション

タイトル	：プロジェクト「瀬戸内「 」資料館」 第三回「瀬戸内「 <sup>からみ</sup> 鍛造景」資料館」 下道基行
会期	：2021年8月14日（土）～9月12日（日）のうち、土日および8/23（月）、9/6（月）のみ開館
開館時間	：13:00～16:30
会場	：宮浦ギャラリー六区／瀬戸内「 」資料館 （〒761-3110 香川県香川郡直島町2310-77）
鑑賞料金	：無料
主催	：公益財団法人 福武財団

## 内覧会のご案内

一般公開に先立って、報道・メディア関係者様に内覧会を行います。当日は、館内の取材・撮影に加えアーティストへのインタビューも承ります。ぜひ、この機会にご取材賜りますようお願い申し上げます。

日時	：2021年8月14日（土） 9:50（受付開始）
会場	：宮浦ギャラリー六区（〒761-3110 香川県香川郡直島町2310-77）

内覧会当日以外でも撮影やアーティストのインタビューを含めたご取材に対応いたします。  
ご希望の際には、担当者までご連絡いただくか、専用ページよりお申し込みください。